

科目名	日本国憲法 A, B	形態	講義	開講期	春・秋
担当教員	小林 祐紀	単位	2	年次	1

### ＝授業科目の目標＝

この講義では、日本国憲法に規定される人権や統治機構（国の仕組み）について理解を深めることを目標にする。基本原理の学習を通じて、憲法とは何か、それらの価値が現在の日本社会においてどのように実現されているのかを考えられる能力を身に付ける。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

講義前に教科書に目を通し、自分なりの問題意識を持って授業に臨むこと。また、日本国憲法の学習には現実の政治・社会の動きに関する知識と関心が不可欠なので、新聞等を読むように努めること。講義の後は、教科書や配布資料を参考にしつつ、講義中に作成したノートを振り返り、学習内容の理解を深めること。

### ＝授業内容＝

- 1回 インTRODクシヨン（授業内容・学習の方法・評価方法）、憲法の存在意義（Lecture 1）
- 2回 人権保障の射程と限界（Lecture 5）
- 3回 幸福追求権（Lecture 10～11）
- 4回 法の下での平等（Lecture 12～13）
- 5回 信教の自由（Lecture 15～16）
- 6回 表現の自由（Lecture 17～18）
- 7回 職業選択の自由（Lecture 19）
- 8回 人権のまとめ、権力分立（Lecture 26）
- 9回 民主制と選挙（Lecture 28）
- 10回 国会と立法権（Lecture 29）
- 11回 内閣と行政権（Lecture 30）
- 12回 裁判所と司法権（Lecture 31）
- 13回 地方自治（Lecture 34）
- 14回 平和主義（Lecture 4）
- 15回 統治機構のまとめ

### ＝成績評価の方法と評価の基準＝

定期試験（80点）、授業への取り組み（20点）。なお、授業態度（特に私語）が悪い場合には厳しく対処する。

### ＝テキスト（必携）＝

書籍名：ケースで学ぶ憲法ナビ  
 著者名：大林啓吾・小林祐紀（編著）  
 出版社：株式会社みらい